



ジェンダー教育ワークショップ

ジェンダー教育ワークショップとは？

ジェンダーの課題は、まずは自分事として捉えることが大切です。参加者がジェンダーに関する自分の考えを共有し、まわりの意見を聴きながら気づきを起こす参加型のワークショップを行います。プランの職員がファシリテーターとして参加します。



対象と形式

- ・ 中学生、高校生
- ・ 90分の参加型ワークショップ (授業45分×2コマ)
- ・ 1回につき3クラスまで実施可能 (3クラス以上の時はご相談ください)



内容

1. ジェンダー意識:
ジェンダーの考えやイメージについて共有する
2. ジェンダー課題:
日本のジェンダー課題(賃金格差、リーダーシップ、無償ケア労働など)などについて考える

参加者の声

ジェンダーに対する不平等さが起こるのは、私たちがもつジェンダーに対する思い込みや偏見があるからだということに気がきました。
(高校2年生)

ジェンダーの問題は自分が想像していた以上に、自分の普段の生活の中にたくさん存在していることが分かりました。
(高校2年生)

体を動かしたり、付箋を使って意見を書いたりして分かりやすかった。
(中学校1年生)

お問い合わせ・お申込み

講師派遣担当: education@plan-international.jp

HP: <https://www.plan-international.jp/school/lesson/>

※派遣および事前準備にかかる人件費として、謝金をお考えいただければ幸いです

